

政策（２）健康・福祉

連携自治体では、それぞれが住民の健康や福祉に関する事業を行っています。

現在の多様化・複雑化する住民のニーズに対して、今後、連携自治体間で健康・福祉に関する情報を共有し、各種事業の対象者を圏域全体に拡大することなどにより、高齢者のみならず障がいのある人や子どもなど、全ての住民が活躍でき QOL（生活の質）の高い地域の仕組みづくりを目指して、地域包括ケアシステムの構築を進めます。

施策① 子育て支援事業の充実

期待される効果

戸外で活動することで自然に親しみながら手作り遊具で遊び、広場を駆け巡ることによって健全にからだ育てができます。また、子育て中の保護者の交流や保育士による子育て相談により子育てを充実させることができます。

病児がいても、家庭保育できない児童を一時的に預かり、仕事と子育てが両立できます。

事業No.	1211	事業名	子育て支援				
事業概要	乳幼児と保護者を対象とした子育て支援事業の実施や交流広場の提供により、親子関係の形成や保護者同士の仲間づくりを促し、保護者の子育てへの意欲を高めます。また、子育て支援センターでは、子育て情報の収集・提供や各種教室を実施します。 病児保育の実施により、病気のために、保育所（園）、幼稚園、小学校などで集団生活が困難で、保護者の勤務などにより家庭で保育できない児童を一時的に預かります。						
事業費（千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	事業の実施に必要な協議を行うとともに、名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、住民等への周知及び運営に必要な経費を負担します。					
	名張市 （サブコア）	事業の実施に必要な協議を行うとともに、伊賀市と連携し、住民等への周知及び運営に必要な経費を負担します。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市と連携し、住民等への周知及び運営に必要な経費を負担します。					

施策② 高齢・障がい福祉事業の充実

期待される効果

高齢者の社会参加が促進されるとともに、健康寿命が延びます。認知症に対する正しい知識や認知症の人への理解を深めることにより、認知症の人も介護する家族も、安心して地域で生活することができます。

住み慣れた圏域の中で障がいのある人もない人もだれもが心地よく安心して暮らせるまちづくりをめざし、各事業や啓発活動等の取組を積極的に行います。

事業No.	1221	事業名	認知症・介護予防				
事業概要	圏域住民の介護予防に対する意識向上を図るため、介護予防事業の情報共有を行います。 認知症を正しく理解し、認知症の人とその家族を見守り支える認知症サポーターを養成する講座を開催します。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	事業の実施に必要な協議を行うとともに、名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、住民等への周知及び運営に必要な経費を負担します。					
	名張市 (サブコア)	事業の実施に必要な協議を行うとともに、伊賀市と連携し、住民等への周知及び運営に必要な経費を負担します。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市と連携し、住民等への周知及び運営に必要な経費を負担します。					

事業No.	1222	事業名	障がい者福祉				
事業概要	すべての住民が障がいの特性を理解し、偏見や差別のない社会を構築することで、障がいのある人が、住み慣れた地域で多くの人々と協力しあいながら、「自分らしい暮らし」を送れるよう、障がい福祉研修事業（職員向け）、障害者週間街頭啓発事業、点字奉仕員等養成事業、点字広報・声の広報等発行事業、要約筆記講座等を実施します。						
事業費 （千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	事業の実施に必要な協議を行うとともに、名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、住民等への周知及び運営に必要な経費を負担します。					
	名張市 （サブコア）	事業の実施に必要な協議を行うとともに、伊賀市と連携し、住民等への周知及び運営に必要な経費を負担します。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市と連携し、住民等への周知及び運営に必要な経費を負担します。					

施策③ 健康づくり事業の充実

期待される効果

圏域住民の健康に対する意識向上に向けて健康情報の提供や知識の普及を図ります。

事業No.	1231	事業名	健康づくり				
事業概要	圏域住民の健康に対する意識向上および健康増進を図るため、健康づくり講座の情報共有を行います。 圏域内に在住する健康づくりの知識や資格を有する人材を「まちの講師」として登録・データベース化し、多様な住民ニーズに対応した出前講座を実施します。 単独自治体では埋もれがちな地域人材を圏域全体で集約・共有することで、質の高い講座の効率的な提供を可能とし、予防医療や未病対策を推進します。これにより、健康寿命の延伸と地域コミュニティの活性化を同時に実現することを目指します。						
事業費（千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	事業の実施に必要な協議を行うとともに、名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、住民等への周知及び運営に必要な経費を負担します。					
	名張市 （サブコア）	事業の実施に必要な協議を行うとともに、伊賀市と連携し、住民等への周知及び運営に必要な経費を負担します。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市と連携し、住民等への周知及び運営に必要な経費を負担します。					

政策（３）教育

公立高校進学では一部を除き、笠置町及び南山城村からは伊賀市内にある公立高校に進学できない状況でしたが、2023（令和５）年３月、笠置町、南山城村を所管する相楽東部広域連合教育委員会と三重県教育委員会が覚書を締結したことで、定住自立圏内での高校進学エリアが拡大し、伊賀市内の全ての高校の志願が可能となりました。引き続き、若年層の定住促進を目指します。

また、圏域住民がより一層、いきいきと暮らせるように、文化・スポーツ活動への参加の機会と場所の提供などにより、相互交流の促進を目指します。

施策① 教育環境の整備

期待される効果

児童生徒の交流を通じて、エリアプライドの醸成を図ることで、連携市町村の生徒が、圏域内にある高校を進学先として検討することが期待できます。また、将来的な就職に繋げ、人口減少を防ぎ、若年層の定住促進を目指します。

事業No.	1311	事業名	教育環境				
事業概要	連携市町村の中学校生徒に、進学可能な三重県立高校の案内パンフレットを配布し、学校の紹介を行います。						
事業費 （千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、関係府県への働きかけを強化します。					
	名張市 （サブコア）	伊賀市と連携し、関係府県への働きかけを強化します。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市と連携し、関係府県への働きかけを強化します。					

施策② 文化・スポーツ活動の振興

期待される効果

圏域内で開催される文化芸術、スポーツイベント等の情報共有を継続することで、住民が身近に参加・鑑賞できる機会が広がり、文化・スポーツに親しむ層の拡大が期待できます。あわせて、来訪者の周遊や交流の促進につながり、交流人口の拡大を通じた地域のにぎわい創出と、圏域全体の文化・スポーツ振興が図れます。

事業No.	1321	事業名	文化・芸術振興				
事業概要	圏域内で行われる文化芸術イベント等の開催情報を相互に共有・発信することで、住民の参加機会を拡大し、文化施設の相互利用を促進します。あわせて、圏域内の団体・個人の交流を促し、新たなつながりの形成を図ります。さらに、より多くの人が文化芸術に親しめるようアウトリーチ事業を実施し、圏域内の小中学生等が文化芸術に触れる機会を創出することで、文化芸術の担い手・受け手を増やしていくことにつなげます。また、圏域内の文化財を貴重な地域資源として保存・活用するため、関連情報の一元化や効果的な発信に努めます。						
事業費（千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	圏域内の各種活動団体等の情報を収集し、名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、文化・スポーツ活動の振興を行います。					
	名張市 （サブコア）	圏域内の各種活動団体等の情報の収集に協力し、伊賀市と連携し、文化・スポーツ活動の振興を行います。					
	笠置町 南山城村 山添村	圏域内の各種活動団体等の情報の収集に協力し、伊賀市と連携し、文化・スポーツ活動の振興を行います。					

事業No.	1322	事業名	スポーツ振興				
事業概要	圏域内で行われるスポーツイベントやスポーツ少年団行事などの開催情報を共有することで、相互に気軽な参加ができる環境づくりを行います。また、住民のスポーツへの関心や参加機会を増やすため、スポーツ推進委員など指導者の育成についても情報共有を行います。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	圏域内の各種活動団体等の情報を収集し、名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、文化・スポーツ活動の振興を行います。					
	名張市 (サブコア)	圏域内の各種活動団体等の情報の収集に協力し、伊賀市と連携し、文化・スポーツ活動の振興を行います。					
	笠置町 南山城村 山添村	圏域内の各種活動団体等の情報の収集に協力し、伊賀市と連携し、文化・スポーツ活動の振興を行います。					

施策③ 生涯学習活動の推進

期待される効果

圏域全体で文化的・歴史的な魅力を共有することで、圏域住民の郷土意識や一体感が高まることが期待されます。

圏域内の図書館を利用できる体制を整えることにより、読書活動の増進に寄与することができます。

事業No.	1331	事業名	生涯学習				
事業概要	連携市町村に共通する伝統文化や歴史等に関する事業についての共有や交流事業の実施を通して、子どもから大人まで学び合い交流できる機会を提供します。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	圏域内の各種事業の情報を収集し、 名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、生涯学習活動の企画・運営を行います。					
	名張市 (サブコア)	圏域内の各種事業の情報収集に協力し、伊賀市と連携し、生涯学習活動の企画・運営を行います。					
	笠置町 南山城村 山添村	圏域内の各種事業の情報収集に協力し、伊賀市と連携し、生涯学習活動の企画・運営を行います。					

事業No.	1332	事業名	図書館運営				
事業概要	圏域内に設置する図書館を利用できるよう、継続的に広く周知することにより、広域での読書活動の推進に努め利用促進を図ります。また、ボランティアグループ団体への活動支援として、読み聞かせ等に利用する紙芝居や絵本の団体貸出による相互支援を行います。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	圏域内の各種事業の情報を収集し、 名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、生涯学習活動の企画・運営を行います。					
	名張市 (サブコア)	圏域内の各種事業の情報収集に協力し、伊賀市と連携し、生涯学習活動の企画・運営を行います。					
	笠置町 南山城村 山添村	圏域内の各種事業の情報収集に協力し、伊賀市と連携し、生涯学習活動の企画・運営を行います。					

政策（４）産業振興

本圏域は、豊富な歴史資源や豊かな自然等、多くの魅力ある資源を有しています。

こうした資源を活かし、圏域で連携した観光施策や地場産業の振興を推進することで、更なる誘客や地場産品の販路拡大が見込めます。

また、就職セミナーなどの連携により、地元企業就職への取り組みを推進し、圏域の活性化を目指します。

施策① 就労支援と雇用の促進

期待される効果

Ｕ・Ｊ・Ｉターン就職をはじめ、圏域内企業への就職者の増加が期待できます。

事業No.	1411	事業名	雇用、勤労者対策				
事業概要	合同就職セミナーの共同開催等により、圏域内の企業への就職を促進し、地域経済の後継者を育成します。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	名張市、笠置町、南山城村、山添村及び関係団体、関係機関との連携を強化し、雇用情報の収集及び提供を行い、雇用創出につながる活動を展開します。					
	名張市 (サブコア)	伊賀市及び関係団体、関係機関との連携を強化し、雇用情報の収集及び提供を行い、雇用創出につながる活動を展開します。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市及び関係団体、関係機関との連携を強化し、雇用創出につながる活動を展開します。					

施策② 企業立地の促進

期待される効果

産業用地、企業間連携のための圏域内の企業に関する情報を共有・蓄積することにより、積極的・戦略的な企業誘致を行い、地域経済の発展につなげます。

事業No.	1421	事業名	企業立地促進				
事業概要	奨励金等の優遇措置をもって、企業誘致を推進します。また、未操業企業の早期操業に向けた支援をするとともに、民間遊休地等への企業誘致を推進します。また、産業用地、求人情報、企業間連携のための情報共有等・蓄積を図ります。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、産業集積の形成及び活性化に必要な取り組みを行います。					
	名張市 (サブコア)	伊賀市と連携し、産業集積の形成及び活性化に必要な取り組みを行います。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市と連携し、産業集積の形成及び活性化に必要な取り組みを行います。					

施策③ 広域観光事業

期待される効果

積極的に観光情報を発信することで各地域への誘客を促進するとともに周遊につながる旅行商品の造成につなげていきます。

事業No.	1431	事業名	広域観光				
事業概要	圏域に有する自然や歴史文化、伝統産業等の多様な地域資源を発掘・活用し、体験・学習型の観光プログラムの創出・提供に取り組みます。また、情報発信や観光人材の育成について連携して取り組み、圏域内での観光客の流れを作り、圏域内の顧客の共有を図ることにより、周遊性向上と滞在時間や観光消費額の増加を図っていきます。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	名張市、笠置町、南山城村、山城村と連携し、観光情報の収集、発信を行うとともに、観光資源の発掘に努めます。あわせて圏域内外での各種イベントで P R します。					
	名張市 (サブコア)	伊賀市と連携し、観光情報の収集、発信を行うとともに、観光資源の発掘に努めます。あわせて圏域内外での各種イベントで P R します。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市と連携し、観光情報の収集、発信を行うとともに、観光資源の発掘に努めます。あわせて圏域内外での各種イベントで P R します。					

施策④ 地域ブランド創造促進事業

期待される効果

集客の多いイベント等で物産展出店など、相互の特産品の情報発信を行うことにより、特産品等の認知度の向上が図れます。また、体験教室を行うことにより、伝統的工芸品を守り後継者を育成することができます。

市町村間での情報共有と共同・相互協力により、有機農業等への理解と認知が高まり、圏域内外への普及・振興が広がります。

事業No.	1441	事業名	地場産業振興				
事業概要	集客力の高いイベント等への物産展出店や伝統的工芸品などの体験イベントを行うことで、伝統的工芸品や特産品の情報発信、後継者育成支援を行います。 有機農業等の農産物の普及・振興を市町村が連携して推進し、圏域内外への波及拡大と継続的な体制づくりを図ります。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	圏域内の特産品等の情報を共有し、新たなブランドの掘り起こしを図るとともに、イベントでの共同出品など、名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、広くPRします。					
	名張市 (サブコア)	圏域内の特産品等の情報を共有し、新たなブランドの掘り起こしを図るとともに、イベントでの共同出品など、伊賀市と連携し、広くPRします。					
	笠置町 南山城村 山添村	圏域内の特産品等の情報を共有し、新たなブランドの掘り起こしを図るとともに、イベントでの共同出品など、伊賀市と連携し、広くPRします。					

施策⑤ 鳥獣被害防止対策

期待される効果

情報共有を行うことにより、同じ方向性が見出せ、各自治体が策定する計画や迅速な対応にも反映させることができます。

事業No.	1451	事業名	鳥獣害防止				
事業概要	各自治体における取り組みについての情報交換等を行いながら、有害鳥獣による農作物等への被害防止及び駆除を行います。 圏域内自治体でのクマ出没マニュアルや対策用品の整備状況に関する情報交換・情報共有を図ります。県境、市境にクマが出没した場合に備えた相互の連絡体制を構築し、出没情報等を受けた際には圏域内の自治体に早期に共有し注意喚起を行います。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、鳥獣被害防止対策に必要な取り組みを行います。					
	名張市 (サブコア)	伊賀市と連携し、鳥獣被害防止対策に必要な取り組みを行います。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市と連携し、鳥獣被害防止対策に必要な取り組みを行います。					

政策（５）環境

本圏域は木津川の流れを同じくし、周囲を山に囲まれた自然豊かな地域です。

このような中、圏域内で連携した環境保全活動や環境学習、ごみの資源化等の広報・啓発活動を行うことで、本圏域の豊かな自然環境の保全を目指します。

施策① 不法投棄防止対策

期待される効果

不法投棄を早期に発見し、速やかに回収・適正処理することで、投棄物の放置を防ぎ、投棄の誘発（投棄の連鎖）を抑制するとともに、不法投棄の抑止が図られます。

事業No.	1511	事業名	不法投棄防止				
事業概要	市町村間・地域間で情報交換・協力しながら、環境パトロールによる不法投棄の抑制及び回収を行います。また、啓発活動を通じて、抑制効果の向上に努めます。						
事業費（千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	不法投棄防止監視パトロール業務を名張市、笠置町、南山城村、山添村及び関係団体と連携し、情報交換を行いながら、効率的な対策を講じます。					
	名張市 （サブコア）	不法投棄防止監視パトロール業務を甲及び関係団体と連携し、情報交換を行いながら、効率的な対策を講じます。					
	笠置町 南山城村 山添村	不法投棄防止監視パトロール業務を伊賀市及び関係団体と連携し、情報交換を行いながら、効率的な対策を講じます。					

施策② ごみ処理の広域連携の強化

期待される効果

適正なごみ分別により、圏域内のごみ減量、再資源化を進めることで、ごみ処理に係る経費の削減が見込まれます。

事業No.	1521	事業名	ごみの資源化				
事業概要	圏域全体において、ごみの分別を適正に行い、広域連携によるごみ減量、再資源化、資源循環の取り組みを進めることで、地域循環共生圏の形成を図ります。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	ごみ減量、再資源化などの施策について、市内に先進的な技術や多様なポテンシャルを有する環境・エネルギー事業者が多数立地していることから、そのような事業者や県と連携し、サーキュラーエコノミー（循環経済）の推進に向けた事業の検討を進め、ごみ減量、再資源化の取組を先導的に進めます。					
	名張市 (サブコア)	伊賀市と連携し、ごみ減量や再資源化の取り組みを検討し、事業化を図ります。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市・名張市と連携し、ごみ減量や再資源化の取り組みを検討し、事業化を図ります。					

施策③ 木津川流域の環境整備

期待される効果

河川美化活動を通じて、河川環境保全に対する意識の向上を図ります。

事業No.	1531	事業名	環境美化				
事業概要	木津川及びその支流において、河川美化活動及び啓発事業を毎年継続的に実施するとともに、活動内容や成果等を発信し、活動の輪を広げます。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	名張市						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、木津川流域の保全・整備・活用に必要な取り組みを行います。					
	名張市 (サブコア)	伊賀市と連携し、木津川流域の保全・整備・活用に必要な取り組みを行います。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市と連携し、木津川流域の保全・整備・活用に必要な取り組みを行います。					

政策（6）防災

連携自治体では、今後想定される様々な災害に備え、それぞれの防災計画に基づき取組を進めています。

これからも圏域住民が安全・安心に暮らせるよう、さらに相互の連携や協力しあうことで、災害時への対応を迅速に行える体制づくりを目指します。

施策① 広域連携による防災力強化

期待される効果

計画的に災害用備蓄品等を備え、相互支援体制を構築し、災害時には、圏域住民へ災害用長期保存食や生活用品等の備蓄資機材の相互支援を行います。

事業No.	1611	事業名	防災資機材整備				
事業概要	避難者への救援物資を迅速に配布できるよう備えます。また、災害時には、災害用長期保存食や生活用品等の備蓄資機材の相互支援を行います。						
事業費（千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	伊賀市の防災に関する情報を収集し、名張市、笠置町、南山城村、山添村と共有します。また、圏域内での訓練実施等を検討します。					
	名張市 （サブコア）	名張市の防災に関する情報を収集し、伊賀市と共有します。また、圏域内での訓練実施等を検討します。					
	笠置町 南山城村 山添村	笠置町、南山城村、山添村の防災に関する情報を収集し、伊賀市と共有します。また、圏域内での訓練実施等を検討します。					

事業No.	1612	事業名	河川整備				
事業概要	木津川や名張川の河川改修など治水対策や砂防事業の要望を行い、地域の安全の向上を図ります。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	伊賀市の防災に関する情報を収集し、名張市、笠置町、南山城村、山添村と共有します。また、圏域内での訓練実施等を検討します。					
	名張市 (サブコア)	名張市の防災に関する情報を収集し、伊賀市と共有します。また、圏域内での訓練実施等を検討します。					
	笠置町 南山城村 山添村	笠置町、南山城村、山添村の防災に関する情報を収集し、伊賀市と共有します。また、圏域内での訓練実施等を検討します。					

施策② 相互応援体制の確立

期待される効果

構成自治体においても過去に、伊賀上野地震（1854 年）や東近畿大水害・南山城水害（1953 年）など、大災害が発生し大きな被害を受けています。情報を共有することにより、同じ方向性が見出せ、策定する計画にも反映することができます。

常備消防は、有事の際は消防組織法に基づく緊急消防援助隊、相互応援協定等により応援出動が、消防団においては、相互応援協定等により相互応援出動が確立されています。

事業No.	1621	事業名	常備消防				
事業概要	常備消防は、有事の際は消防組織法に基づく緊急消防援助隊又は相互応援協定等により相互応援出動します。 三重県内消防相互応援協定（名張市）、伊賀市・名張市消防相互応援協定 伊賀市・相楽中部消防組合消防相互応援協定（笠置町・南山城村） 伊賀市・奈良広域消防組合消防相互応援協定（山添村）						
事業費（千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	名張市						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	名張市、笠置町、南山城村、山添村と相互応援協定等により連携します。					
	名張市 （サブコア）	伊賀市と相互応援協定等により連携します。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市と相互応援協定等により連携します。					

事業No.	1622	事業名	消防団				
事業概要	消防団は、消防組織法に基づき各市町村に設置された非常備消防として組織され、消防団員は特別職の地方公務員として、普段は本業を持つ地域住民によって「自分たちの街は自分たちで守る」郷土愛護の精神で消火活動や救助活動に従事します。 有事の際は相互応援協定等により相互応援出動します。 三重県消防協会伊賀支会（伊賀市・名張市） 伊賀市・笠置町消防相互応援協定、伊賀市・南山城村消防相互応援協定 伊賀市・山添村消防相互応援協定						
事業費（千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	名張市、笠置町、南山城村、山添村と相互応援協定等により連携します。					
	名張市 （サブコア）	伊賀市と相互応援協定等により連携します。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市と相互応援協定等により連携します。					

【2】結びつきやネットワークの強化に係る分野

政策（1）公共交通

住民生活の維持や観光振興を図る上で、公共交通の維持・充実は不可欠です。

生活圏を同じくする本圏域において、通勤、通学、買物、通院等、交通弱者の利便性などを考慮した地域公共交通ネットワークの構築を目指すとともに、圏域を横断する関西本線や近鉄大阪線を基軸とし、観光振興等による地域活性化を視点に入れた公共交通網の整備を目指します。

施策① 地域公共交通対策

期待される効果

幅広い年齢層の移動手段を容易にするとともに、新たな交流の創出や圏域外からの交流人口の増加を図り、地域の活性化につなげることができます。また、新たな交通手段の確保、地域の活性化が期待できるリニア中央新幹線について、圏域内で理解を深めます。

事業No.	2111	事業名	鉄道網整備促進				
事業概要	大阪延伸が見込まれるリニア中央新幹線に係る情報を共有し、開業を見据えた地域全体の方向性を探ります。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	・ 笠置町、南山城村、山添村及び関係機関と連携し、地域公共交通の利用促進を図るとともに、病院等の公共的施設の開設時間に合わせたダイヤ調整を行います。 ・ 名張市及び関係機関と連携し、地域公共交通の利便性の向上と利用促進を図ります。					
	名張市 (サブコア)	伊賀市及び関係機関と連携し、地域公共交通の利便性の向上と利用促進を図ります。					

	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市及び関係機関と連携し、地域公共交通の利用促進を図るとともに、病院等の公共的施設の開設時間に合わせたダイヤ調整を行います。
--	--------------------	---

事業No.	2112	事業名	関西本線の利用及び電化の促進				
事業概要	関西本線のＩＣカード利用可能エリアが拡大されたことを機に、さらなる利用促進に努めるとともに、駅舎の再生利活用や列車の魅力づくり、着地型観光の振興などについて鉄道事業者や府県等の関係機関と連携して取り組みます。						
事業費（千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	・笠置町、南山城村、山添村及び関係機関と連携し、地域公共交通の利用促進を図るとともに、病院等の公共的施設の開設時間に合わせたダイヤ調整を行います。 ・名張市及び関係機関と連携し、地域公共交通の利便性の向上と利用促進を図ります。					
	名張市 （サブコア）	伊賀市及び関係機関と連携し、地域公共交通の利便性の向上と利用促進を図ります。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市及び関係機関と連携し、地域公共交通の利用促進を図るとともに、病院等の公共的施設の開設時間に合わせたダイヤ調整を行います。					

事業No.	2113	事業名	公共交通ネットワークの構築				
事業概要	ＪＲ関西本線、伊賀鉄道、近鉄大阪線、各路線バス及びコミュニティバス等を活用した、通勤、通学（特に府県をまたぐ高校通学の可能性）、買い物、通院に適したネットワークの構築を目指します。						
事業費 （千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	・笠置町、南山城村、山添村及び関係機関と連携し、地域公共交通の利用促進を図るとともに、病院等の公共的施設の開設時間に合わせたダイヤ調整を行います。 ・名張市及び関係機関と連携し、地域公共交通の利便性の向上と利用促進を図ります。					
	名張市 （サブコア）	伊賀市及び関係機関と連携し、地域公共交通の利便性の向上と利用促進を図ります。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市及び関係機関と連携し、地域公共交通の利用促進を図るとともに、病院等の公共的施設の開設時間に合わせたダイヤ調整を行います。					

政策（２）ＩＣＴ・デジタル技術の活用

伊賀市・名張市は東海圏、笠置町・南山城村・山添村は関西圏に属することから、各自治体の情報は、それぞれの行政・経済圏域を中心に情報が発信されています。

このため、連携自治体を持つ情報発信ツールを活用することで、行政・経済圏域を越えた情報発信を行うとともに、圏域内においても情報共有を進め、相互交流の促進を目指します。

施策① 地域情報の共有化の推進

期待される効果

連携市町村の取り組みやイベントなどに興味・関心を持ち、それぞれの住民による相互交流が促進されます。

事業No.	2211	事業名	広報紙連携				
事業概要	広報紙を通じて連携市町村の情報を相互に発信・共有し、取組やイベント、行政サービス等を分かりやすく住民に届けます。						
事業費（千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	圏域内の情報を収集し、名張市、笠置町、南山城村、山添村に提供するとともに、圏域内外に発信します。					
	名張市 （サブコア）	名張市の情報を伊賀市に提供するとともに、圏域内外に発信します。					
	笠置町 南山城村 山添村	笠置町、南山城村、山添村の情報を伊賀市に提供するとともに、圏域内外に発信します。					

事業No.	2212	事業名	SNS 等連携				
事業概要	SNS やホームページ、ケーブルテレビを活用し、文字情報に加えて写真・動画も使いながら、圏域の取組やイベントなどの情報を分かりやすく発信します。						
事業費（千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	圏域内の情報を収集し、名張市、笠置町、南山城村、山添村に提供するとともに、圏域内外に発信します。					
	名張市 （サブコア）	名張市の情報を伊賀市に提供するとともに、圏域内外に発信します。					
	笠置町 南山城村 山添村	笠置町、南山城村、山添村の情報を伊賀市に提供するとともに、圏域内外に発信します。					

政策（３）交通インフラの整備

圏域内各地は、幾つかの幹線国道によって結ばれており、同盟会等による広域的な道路整備等に係る要望活動に取り組んでいます。

引き続き、広域的な視点による幹線道路や生活道路の整備により、物流の円滑化や住民の利便性の向上、また観光客の誘導等の視点による道路整備を目指します。

施策① 広域幹線道路等の整備促進

期待される効果

広域的な道路整備等に係る要望活動に取り組むことで、圏域住民の利便性の向上等を図ります。

事業No.	2311		事業名	道路整備			
事業概要	国道 163 号並びに名阪国道、国道 25 号、国道 368 号、国道 165 号など、圏域市町村が連携して国や府県へ要望等を行います。						
事業費（千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、物流の円滑化や圏域住民の利便性の向上など、広域的な視点で幹線道路や生活道路の整備に取り組めます。					
	名張市 （サブコア）	伊賀市と連携し、物流の円滑化や圏域住民の利便性の向上など、広域的な視点で幹線道路や生活道路の整備に取り組めます。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市と連携し、物流の円滑化や圏域住民の利便性の向上など、広域的な視点で幹線道路や生活道路の整備に取り組めます。					

政策（４）地産地消

自然豊かな本圏域では、多くの農産物等が収穫されたり加工されたりしています。

これらの農産物等を、それぞれの道の駅や地場産品直売所で提供しあうことや圏域内で生産される食材を学校給食で利用しあうこと、子どもたちに安全・安心な地元農産物の良さについての啓発活動を行うことで、地場産品の消費の拡大を目指します。

施策① 地産地消の推進と販路拡大

期待される効果

物産品の販売等により、地域内消費を拡大し、地域産業の振興を図ります。

事業No.	2411	事業名	交流促進施設維持管理				
事業概要	道の駅等の利用者に対し、お互いの特産品の販売・P R、観光等の地域情報の提供や、圏域外への共同出展などにより、地域産業の振興を図ります。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、圏域内の特産品等の情報を共有し、広く P Rを行い、学校給食等への導入や圏域内外でのイベントへの共同出展など、販路拡大に取り組めます。					
	名張市 (サブコア)	伊賀市と連携し、圏域内の特産品等の情報を共有し、広く P Rを行い、学校給食等への導入や圏域内外でのイベントへの共同出展など、販路拡大に取り組めます。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市と連携し、圏域内の特産品等の情報を共有し、広く P Rを行い、学校給食等への導入や圏域内外でのイベントへの共同出展など、販路拡大に取り組めます。					

政策（５）地域内外の住民との交流

圏域外からの人の流れを創出するには、都市圏に在住する住民への情報発信・支援制度の拡充や、圏域住民がお互いの自治体を理解することも重要です。

このため、圏域間での施設の相互利用や市民活動団体等の交流を深め、さらには圏域の魅力を圏域外に広く発信し、定住人口の確保を目指します。

施策① 移住・交流施策の推進

期待される効果

圏域内を訪れた人、また連携自治体のホームページを閲覧した人が圏域内の移住情報を得ることができます。各自治体単独で情報発信するよりも移住先の条件など選択肢が広がり、圏域内に関心を持つ人の増加が期待できます。

ふるさと納税を通じて圏域の魅力を相互に発信することにより、ふるさと納税寄附件数を増加させるとともに、新たな圏域ファン（関係人口）を創出します。

事業No.	2511	事業名	移住・交流				
事業概要	移住情報サイトに連携市町村のバナーを設け、相互に連携し移住希望者への PR ・情報発信を行うとともに、圏域全体で移住希望者向けの PR イベントの開催などに取り組みます。また、圏域全体で移住者情報を集約し、移住交流通信等により圏域内外へ発信するとともに、移住者と地域住民の圏域間での交流を深めます。						
事業費 （千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	移住・交流を促進するための情報収集と施策の検討を行い、名張市、笠置町、南山城村、山添村と共有するとともに、圏域として一体的な情報発信の取り組みを行います。					
	名張市 （サブコア）	移住・交流を促進するための情報収集と施策の検討を行い、伊賀市と共有するとともに、圏域として一体的な情報発信の取り組みを行います。					
	笠置町 南山城村 山添村	移住・交流を促進するための情報収集と施策の検討を行い、伊賀市と共有するとともに、圏域として一体的な情報発信の取り組みを行います。					

事業No.	2512	事業名	関係人口創出				
事業概要	ふるさと納税などの取組を通じ、圏域の魅力を相互に発信し、新たな圏域ファン（関係人口）を創出します。						
事業費（千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	移住・交流を促進するための情報収集と施策の検討を行い、名張市、笠置町、南山城村、山添村と共有するとともに、圏域として一体的な情報発信の取り組みを行います。					
	名張市 （サブコア）	移住・交流を促進するための情報収集と施策の検討を行い、伊賀市と共有するとともに、圏域として一体的な情報発信の取り組みを行います。					
	笠置町 南山城村 山添村	移住・交流を促進するための情報収集と施策の検討を行い、伊賀市と共有するとともに、圏域として一体的な情報発信の取り組みを行います。					

施策② 空き家の利活用

期待される効果

圏域内での情報共有とバンク物件情報の共同した情報発信により、圏域全体の空き家情報をわかりやすく周知することができます。これにより移住検討者の利便性とマッチング率を高めるとともに、各自治体の対応ノウハウの共有により、実務の効率化が期待できます。

事業No.	2521	事業名	空き家等対策				
事業概要	圏域自治体間で空き家対策の課題や事例等情報共有を図り、各自治体のバンク情報を共同して発信することで、圏域外からの移住・定住促進へ寄与させるとともに、管理不全空家等の適正管理を効率的に実施します。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	圏域の空き家情報を、空き家バンクを通して名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、共同発信します。					
	名張市 (サブコア)	空き家情報について伊賀市に情報提供するとともに、圏域内の情報を発信します。					
	笠置町 南山城村 山添村	空き家情報について伊賀市に情報提供するとともに、圏域内の情報を発信します。					

施策③ 公共施設の相互利用

期待される効果

圏域住民が連携市町村の施設を利用し合えることで、新規施設を整備することなく、圏域住民の利便性の向上が図れます。

事業No.	2531	事業名	公共施設の集約化・共同利用等				
事業概要	連携市町村の各公共施設について、圏域地域住民が相互に利用し合える体制・システムをつくります。 公共施設の相互利用の拡充について、他圏域の事例を情報収集し、当圏域において、どのようなあり方が有効か検討します。						
事業費 (千円)		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 (中心市)	圏域全体のトータルメリットを最大化することをめざし、圏域内公共施設の利用促進のための環境整備に取り組みます。					
	名張市 (サブコア)	公共施設に関する圏域内の情報共有を図るとともに、将来的な圏域公共施設の最適化に向けた検討に参画し、利用促進のための環境整備に取り組みます。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市、名張市の住民・団体に、笠置町、南山城村、山添村が所有する公共施設の使用を笠置町、南山城村、山添村の住民・団体と同一の基準で許可し、使用させます。					

施策④ 交流拠点施設の活用などによる地域間交流
期待される効果

連携市町村や圏域内の事業者、団体等が交流することで、互いの結びつきが強まり、圏域全体の活力が創出できます。

事業No.	2541	事業名	地域間交流				
事業概要	圏域内の住民活動団体の取り組みを情報発信し、団体間の交流を図ります。 圏域の将来を担う若者世代の交流を進めます。 幼少期から圏域住民としての一体感を養うための交流を通して、エリアプライド（圏域の誇り・自尊心）の醸成をめざします。						
事業費（千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、新たなサービスの仕組みの検討及び構築を行います。					
	名張市 （サブコア）	伊賀市と連携し、新たなサービスの仕組みの検討及び構築を行うとともに、圏域内の住民・団体による主体的な交流活動を圏域全体へ展開・浸透させる役割を担います。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市と連携し、新たなサービスの仕組みの構築に係る協議及び検討を行い、構築に向けた協力をを行います。					

【3】圏域マネジメント能力の強化に係る分野

政策（1）人材育成・交流

圏域の魅力ある地域づくりに向けた各種取り組みを進めていく上で、連携自治体の職員が連携を強め課題解決を図るとともに、職員の能力向上に取り組むことで、圏域のマネジメント能力の強化を目指します。

施策① 圏域内職員の人材育成

期待される効果

圏域内職員の職務遂行能力と人権意識を向上します。

圏域内職員間の交流・連携を深めます。

事業No.	3111	事業名	職員合同研修				
事業概要	圏域内職員の職務遂行能力向上を目的に各市町村が企画・実施する各種研修の相互利用を図ります。また、圏域職員の人権に関する意識・知識・行動力の向上を目的に伊賀市が企画・実施する職員人権・同和問題研修の圏域他市町村職員の受講を促進します。						
事業費（千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	圏域で実施することが効果的な職員向けの研修会等を企画、実施するとともに、名張市、笠置町、南山城村、山添村が実施する職員研修等に参加します。					
	名張市 （サブコア）	圏域で実施することが効果的な職員向けの研修会等を企画、実施するとともに、伊賀市が実施する職員研修等に参加します。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市が実施する職員向け研修会等に参加するとともに、笠置町、南山城村、山添村が実施する職員研修等に、伊賀市の職員の参加の機会を提供します。					

政策（2）外部からの人材確保

圏域に共通する政策課題について、各分野の専門的知識や多様な経験を有する人材を確保し、深刻化する人材不足問題に対応するとともに、職員の資質向上を図り、圏域内の連携を深めあうことを目指します。

施策① 専門的な知識経験を有する人材の確保

期待される効果

圏域の共通の政策課題について、より効果的に広域的な施策展開を図ることができ、圏域連携が深まります。

事業No.	3211	事業名	専門人材の確保と事務の共同実施の研究				
事業概要	圏域に共通する課題について、それぞれの分野の専門的知識や多様な経験を有する人材を確保し、深刻化する人材不足問題に対応します。 事務の共同実施について最適な解決策を検討します。						
事業費 （千円）		2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	計
	伊賀市						
	名張市						
	笠置町						
	南山城村						
	山添村						
	計						
役割分担	伊賀市 （中心市）	名張市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、圏域の共通の政策課題について、より効果的に広域的な施策展開を図ります。					
	名張市 （サブコア）	伊賀市、笠置町、南山城村、山添村と連携し、圏域の共通の政策課題について、より効果的に広域的な施策展開を図ります。					
	笠置町 南山城村 山添村	伊賀市や名張市と連携し、圏域の共通の政策課題について、より効果的に広域的な施策展開を図ります。					

資料編

1. 伊賀城和定住自立圏（伊賀市・名張市・笠置町・南山城村・山添村）共生ビジョン懇談会
設置要綱

（設置）

第1条 定住自立圏構想推進要綱（平成20年12月26日総行応第39号総務事務次官通知）第6に規定する定住自立圏共生ビジョン（以下「ビジョン」という。）を策定し、又は変更するに当たり、関係者の意見を幅広く反映するため、伊賀城和定住自立圏（伊賀市・名張市・笠置町・南山城村・山添村）共生ビジョン懇談会（以下「懇談会」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 懇談会は、ビジョンの策定又は変更に関することについて協議する。

（組織）

第3条 懇談会は、委員16人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 定住自立圏形成協定の取り組み事項に関連する分野の関係者
- (3) 前2号に掲げる者のほか、市長が適当と認める者

（委員の任期）

第4条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長及び副会長）

第5条 懇談会に会長及び副会長1人を置く。

2 会長は、委員の互選によりこれを定め、副会長は、会長が指名する委員をもって充てる。

3 会長は、会務を総理し、懇談会を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代

理する。

（会議）

第6条 懇談会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、委員の半数以上の者の出席がなければ開くことができない。

3 会長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の関係者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

（庶務）

第7条 懇談会の庶務は、未来政策部未来政策課において処理する。

（委任）

第8条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

（施行期日）

1 この告示は、平成28年11月14日から施行する。

（任期の特例）

2 この告示の施行の日以後最初に委嘱される委員の任期は、第4条の規定にかかわらず、平成30年3月31日までとする。

（招集の特例）

3 この告示の施行の日以後最初に開かれる会議は、第6条第1項の規定にかかわらず、市長が招集する。

附 則

（施行期日）

1 この告示は、令和元年10月8日から施行する。

（任期の特例）

2 この告示の施行の日以後最初に委嘱される委員の任期は、第4条の規定にかかわらず、令和2年3月31日までとする。

附 則

この告示は、令和7年4月1日から施行する。

附 則

この告示は、令和9年4月1日から施行する。

2. 共生ビジョン懇談会委員名簿

【伊賀・山城南定住自立圏共生ビジョン懇談会】

2016（H28）.11.28～2018（H30）.3.31

番号	区分	氏名	所属団体	備考
1	全般	土山 希美枝	龍谷大学政策学部	副会長
2	全般	松 田 克 彦	三重県伊賀地域防災総合事務所	～H29.4.27
		岡 村 順 子		H29.4.28～
3	全般	中 西 正 和	京都府山城広域振興局	～H29.4.27
		姫 野 孝 宏		H29.4.28～
4	医療・福祉	奥 田 詩 織	社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会	
5	教育	上 出 通 雄	伊賀市社会教育委員	
6	産業振興	稲 垣 八 尺	一般社団法人伊賀上野観光協会	
7	産業振興	栗 野 仁 博	上野商工会議所	
8	環境・防災	奥 伸 也	伊賀市消防団	
9	公共交通・情報	長 澤 卓 夫	西日本旅客鉄道株式会社	
10	住民交流	島井 不二雄	島ヶ原地域まちづくり協議会	会 長
11	笠置町	仲 北 悦 雄	笠置町区長会	
12	笠置町	中 西 隆 夫	一般社団法人観光笠置	
13	南山城村	安 場 昭 和	社会福祉法人南山城村社会福祉協議会	
14	南山城村	大 仲 順 子	南山城村人権擁護委員	

【伊賀・山城南定住自立圏共生ビジョン懇談会】

2018（H30）.4.1～2019（R元）.10.7

番号	区分	氏名	所属団体	備考
1	全般	久 隆 浩	近畿大学総合社会学部	会長
2	全般	岡 村 順 子	三重県伊賀地域防災総合事務所	～H31.4.15
		河 治 希		H31.4.16～
3	全般	姫 野 孝 宏	京都府山城広域振興局	～H31.4.17
		辻 村 徳 夫		H31.4.18～
4	医療・福祉	奥 田 詩 織	社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会	
5	医療・福祉	高 本 昌 平	南山城村社会福祉協議会	
6	教育	上 出 通 雄	伊賀市社会教育委員	
7	産業振興	稲 垣 八 尺	一般社団法人伊賀上野観光協会	
8	産業振興	中 西 隆 夫	一般社団法人観光笠置	
9	環境・防災	奥 伸 也	伊賀市消防団	
10	公共交通・情報	前 川 徹	西日本旅客鉄道株式会社	～R元.5.31
		友 田 明 石		R元.6.1～
11	住民交流	島井 不二雄	島ヶ原地域まちづくり協議会	～R元.6.11
		松 永 享 二		R元.6.12～
12	笠置町	仲 北 悦 雄	笠置町推薦委員	副会長
13	南山城村	大 仲 順 子	南山城村推薦委員	

【伊賀・山城南・東大和定住自立圏共生ビジョン懇談会】

2019（R元）.10.8～2020（R2）.3.31

番号	区分	氏名	所属団体	備考
1	全般	久 隆 浩	近畿大学総合社会学部	会長
2	全般	河 治 希	三重県伊賀地域防災総合事務所	
3	全般	辻 村 徳 夫	京都府山城広域振興局	
4	全般	米 田 学	奈良県南部東部振興課	R元.10.21～
5	医療・福祉	奥 田 詩 織	社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会	
6	医療・福祉	高 本 昌 平	南山城村社会福祉協議会	
7	医療・福祉	奥 谷 博 文	社会福祉法人山添村社会福祉協議会	R元.10.21～
8	教育	上 出 通 雄	伊賀市社会教育委員	
9	産業振興	稲 垣 八 尺	一般社団法人伊賀上野観光協会	
10	産業振興	中 西 隆 夫	一般社団法人観光笠置	
11	環境・防災	奥 伸 也	伊賀市消防団	
12	公共交通・情報	友 田 明 石	西日本旅客鉄道株式会社	
13	住民交流	松 永 享 二	島ヶ原地域まちづくり協議会	
14	住民交流	仲 北 悦 雄	笠置町推薦委員	副会長
15	住民交流	大 仲 順 子	南山城村推薦委員	
16	住民交流	神 保 弘 治	山添村推薦委員	R元.10.21～

【伊賀・山城南・東大和定住自立圏共生ビジョン懇談会】

2020（R2）.4.1～2022（R4）.3.31

番号	区分	氏名	所属団体	備考
1	全般	久 隆 浩	近畿大学総合社会学部	会長
2	全般	河 治 希	三重県伊賀地域防災総合事務所	～R3.8.30
		中 嶋 中		R3.8.31～
3	全般	湯 瀬 敏 之	京都府山城広域振興局	
4	全般	米 田 学	奈良県南部東部振興課	
5	医療・福祉	奥 田 詩 織	社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会	
6	医療・福祉	高 本 昌 平	南山城村社会福祉協議会	
7	医療・福祉	奥 谷 博 文	社会福祉法人山添村社会福祉協議会	
8	教育	岩 佐 絹 江	伊賀市社会教育委員	
9	産業振興	稲 垣 八 尺	一般社団法人伊賀上野観光協会	
10	産業振興	松 井 克 夫	笠置町商工会	
11	環境・防災	杉 本 佳 也	伊賀市消防団	
12	公共交通・情報	友 田 明 石	西日本旅客鉄道株式会社	～R3.12.27
		宮 原 宏 規		R3.12.28～
13	住民交流	松 永 享 二	島ヶ原地域まちづくり協議会	
14	住民交流	仲 北 悦 雄	笠置町推薦委員	
15	住民交流	大 仲 順 子	南山城村推薦委員	副会長
16	住民交流	神 保 弘 治	山添村推薦委員	

【伊賀・山城南・東大和定住自立圏共生ビジョン懇談会】

2022（R4）.4.1～2024（R6）.3.31

番号	区分	氏名	所属団体	備考
1	全般	久 隆 浩	近畿大学総合社会学部	会長
2	全般	藤 井 理 江	三重県伊賀地域防災総合事務所	～R5.5.8
		辻 上 浩 司		R5.5.9～
3	全般	湯 瀬 敏 之	京都府山城広域振興局	～R4.5.25
		足 立 操		R4.5.26～
4	全般	大 西 勝 治	奈良県南部東部振興課	
5	生活機能	野 田 守	社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会	～R5.5.17
		吉 田 文 江		R5.5.18～
6	生活機能	岩 佐 絹 枝	伊賀市社会教育委員	
7	生活機能	稲 垣 八 尺	伊賀上野観光協会	
8	生活機能	杉 本 佳 也	伊賀市消防団	
9	生活機能	松 井 克 夫	笠置町推薦委員	
10	生活機能	奥 田 詩 織	南山城村推薦委員	
11	生活機能	中 西 義 樹	山添村推薦委員	
12	結びつき	松 永 享 二	島ヶ原地域まちづくり協議会	
13	結びつき	宮 寄 康 広	笠置町推薦委員	
14	結びつき	大 仲 順 子	南山城村推薦委員	副会長
15	結びつき	奥 谷 正 美	山添村推薦委員	

【伊賀・山城南・東大和定住自立圏共生ビジョン懇談会】

2024（R6）.12.24～2026（R8）.12.23

番号	区分	氏名	所属団体	備考
1	全般	久 隆 浩	近畿大学総合社会学部 ～R7.3.31 近畿大学名誉教授 R7.4.1～	会長
2	全般	辻 上 浩 司	三重県伊賀地域防災総合事務所	～R7.3.31
		川 上 正 晃		R7.4.1～
		西 田 憲 一		R8.4.1～
3	全般	島 田 和 幸	京都府山城広域振興局	
4	全般	大 西 勝 治	奈良県美しい南部東部振興課	
		落 合 信 也		R8.4.1～
5	分野別関係者	中 浦 順一郎	伊賀市推薦委員（伊賀上野観光協会）	
6	分野別関係者	川 向 啓 造	伊賀市推薦委員（伊賀市商工会）	
7	分野別関係者	杉 本 佳 也	伊賀市推薦委員（伊賀市消防団）	
		松 山 彰 宏		R8.4.1～
8	分野別関係者	東 達 廣	笠置町推薦委員	
9	分野別関係者	谷 本 友 紀	笠置町推薦委員	
10	分野別関係者	大 仲 順 子	南山城村推薦委員	副会長
11	分野別関係者	奥 田 詩 織	南山城村推薦委員	
12	分野別関係者	奥 谷 正 美	山添村推薦委員	
13	分野別関係者	中 西 義 樹	山添村推薦委員	
14	分野別関係者	時 枝 民 生	名張市推薦委員	～R7.5.28
		古 谷 久 人		R7.5.29～
15	分野別関係者	我 山 博 章	名張市推薦委員	

3. 共生ビジョン策定及び変更経過

幹事会 推進協議会 共生ビジョン懇談会

年 月 日		内 容
2015 年 (平成 27 年)	5 月 19 日	市議会議員全員協議会【伊賀市】 伊賀市を中心市とする定住自立圏の形成について
	6 月 16 日	市議会総務常任委員会所管事務調査【伊賀市】
	6 月 24 日	市議会議員全員協議会【伊賀市】 定住自立圏構想中心市宣言
2016 年 (平成 28 年)	5 月 10 日	定住自立圏関係会議【伊賀市・笠置町・南山城村】
	5 月 20 日	市議会議員全員協議会【伊賀市】 伊賀市を中心市とする定住自立圏の形成について
	6 月 16 日	伊賀・山城南定住自立圏 推進協議会
	6 月	6 月定例会【伊賀市 6/27、笠置町 6/15、南山城村 6/27】 協定議案の議決条例の可決
	6 月	議員全員協議会【伊賀市 6/27、笠置町 6/23、南山城村 6/27】 定住自立圏の形成に関する協定書案について
	7 月 1 日～ 8 月 1 日	協定書案パブリックコメント募集 (意見提出者数：14 人、意見件数：21 件)
	8 月 2 日	伊賀・山城南定住自立圏 幹事会
	9 月	議会 9 月定例会【伊賀市 9/27、笠置町 9/21、南山城村 9/27】 定住自立圏の形成に関する協定書 可決
	10 月 4 日	伊賀・山城南定住自立圏形成協定 合同調印式
	10 月 4 日	推進協議会
	11 月 18 日	幹事会
	11 月 28 日	伊賀・山城南定住自立圏 共生ビジョン懇談会
	12 月 26 日	幹事会
	1 月 5 日	共生ビジョン懇談会
2017 年 (平成 29 年)	2 月 3 日	幹事会
	2 月 9 日	共生ビジョン懇談会
	2 月 23 日	幹事会
	3 月 15 日～4 月 14 日	伊賀・山城南定住自立圏共生ビジョン（中間案）パブリッ クコメント募集（意見提出者数：3 名、意見数：13 件）
	4 月 28 日	共生ビジョン懇談会
	5 月 18 日	共生ビジョン懇談会
	6 月 16 日	推進協議会 伊賀・山城南定住自立圏共生ビジョン策定
	9 月 25 日	幹事会

2017 年 (平成 29 年)	10 月 31 日	共生ビジョン懇談会
	12 月 19 日	幹事会
2018 年 (平成 30 年)	2 月 21 日	幹事会
	3 月 20 日	推進協議会
	3 月 29 日	共生ビジョン懇談会
	5 月 16 日	幹事会
	6 月	議会 6 月定例会【伊賀市 6/25、笠置町 6/12】 定住自立圏形成協定の一部変更について 可決
	6 月 25 日	定住自立圏の形成に関する協定書の一部を変更する 協定書 調印【伊賀市、笠置町】
	7 月 30 日	幹事会
	8 月 9 日	共生ビジョン懇談会
	10 月 10 日	推進協議会 伊賀・山城南定住自立圏共生ビジョン変更
2019 年 (平成 31 年/ 令和元年)	2 月 27 日	伊賀・山城南定住自立圏研修会 圏域の連携推進について
	4 月 10 日	幹事会
	4 月 23 日	推進協議会
	5 月 30 日～6 月 28 日	協定書案【伊賀市・山添村】パブリックコメント募 集（意見件数：0 件）
	6 月 21 日	幹事会
	7 月 4 日	共生ビジョン懇談会
	7 月 8 日	推進協議会
	9 月	議会 9 月定例会【伊賀市 9/30、山添村 9/25】 定住自立圏の形成に関する協定書 可決
	10 月 8 日	定住自立圏形成協定締結式【伊賀市・山添村】
	11 月 6 日	伊賀・山城南・東大和定住自立圏 幹事会
	11 月 15 日	伊賀・山城南・東大和定住自立圏 推進協議会
	11 月 22 日	伊賀・山城南・東大和定住自立圏 共生ビジョン懇 談会
	1 月 20 日	幹事会
2020 年 (令和 2 年)	2 月 6 日	推進協議会
	7 月 8 日	幹事会
	7 月 20 日	共生ビジョン懇談会
	8 月 12 日	推進協議会
	8 月 12 日	幹事会

2021 年 (令和 3 年)	5 月 21 日	幹事会
	8 月 3 日	幹事会
	8 月 24 日	推進協議会
	8 月 31 日	共生ビジョン懇談会（※書面開催）
	10 月 20 日～ 11 月 22 日	第 2 期伊賀・山城南・東大和定住自立圏共生ビジョン（中間案）パブリックコメント募集 （意見提出者数：4 名、意見数：18 件）
	12 月 20 日	幹事会
	12 月 28 日	共生ビジョン懇談会
2022 年 (令和 4 年)	1 月 21 日	推進協議会 第 2 期伊賀・山城南・東大和定住自立圏共生ビジョン策定
2023 年 (令和 5 年)	6 月 1 日	幹事会
	8 月 21 日	共生ビジョン懇談会
	9 月 26 日	推進協議会
2024 年 (令和 6 年)	7 月 10 日～ 8 月 16 日	伊賀市・名張市「定住自立圏の形成に関する協定書（案）」 に係るパブリックコメント（ご意見）募集【意見提出者数： 10 名、意見数：12 件】
	7 月 19 日	幹事会
	8 月 1 日	推進協議会
	9 月	議会 9 月定例会【名張市 9/27、伊賀市 9/30】 定住自立圏の形成に関する協定書 可決
	10 月 22 日	定住自立圏形成協定締結式【伊賀市・名張市】
	11 月 13 日	幹事会
	12 月 24 日	共生ビジョン懇談会
2025 年 (令和 7 年)	2 月 21 日	幹事会
	3 月 24 日	共生ビジョン懇談会
	5 月 23 日～ 6 月 23 日	第 2 期共生ビジョン（変更案）パブリックコメント募集 （意見提出者数：11 名、意見数：14 件）
	7 月 18 日	幹事会
	8 月 18 日	推進協議会 第 2 期共生ビジョン変更
	11 月 26 日	幹事会
2026 年 (令和 8 年)	4 月 30 日	幹事会
	5 月 26 日	幹事会

	7 月 23 日	幹事会
	8 月 10 日	推進協議会
	8 月 21 日	共生ビジョン懇談会
	●月●日～ ●月●日	第 3 期共生ビジョン（中間案）パブリックコメント募集 （意見提出者数：●名、意見数：●件）
	●月●日	幹事会
	●月●日	幹事会
	●月●日	共生ビジョン懇談会
2027 年 (令和 9 年)	●月●日	推進協議会 第 3 期伊賀城和定住自立圏共生ビジョン策定

4. 定住自立圏構想中心市宣言

定住自立圏中心市宣言

現在、わが国は、少子化や高齢化による本格的な人口減少社会に突入しており、特に地方においては、急速な少子化・高齢化に加え、都市圏への人口流出による大幅な人口減少が深刻な問題となっており、それぞれの地方自治体は、地域の特性を活かしたまちづくりを進めていくことが求められています。

古くから「伊賀の国」として知られる伊賀地域は、三重県の北西部に位置し、北は滋賀県、西は京都府・奈良県に隣接し、東は鈴鹿山脈と布引山地、西は大和高原などに囲まれた盆地で、淀川の源流域として自然環境に恵まれたところです。

また、当地域は、俳聖松尾芭蕉や江戸川乱歩の生誕地、観阿弥創座の地、横光利一、荒木又右衛門などのゆかりの地であるとともに、伊賀流忍者のふるさととしても知られており、当地域内だけでなく、府県を越えた近隣自治体とも歴史的・文化的・経済的に深い結びつきがあり、生活圏を共有しています。

今後、伊賀市や近隣自治体は、先人から受け継いだ数多くの宝をそれぞれの地域の潜在力として活かしながら、行政区域という垣根を越えた広域的な取り組みを進める必要があります。このため住民をはじめとしたあらゆる主体と連携・協力することにより、圏域全体で医療、福祉、教育、交通といった住民の暮らしに必要な生活機能を確保し、都市への人口流出を食い止め、定住人口の確保という新たな人の流れを創出していかなければなりません。

本市は、近隣自治体とともにそれぞれの地域資源や特性を活かし、互いに連携し、住民が安心して暮らせる圏域づくりを進めていくため、中心的な役割を果たす「中心市」となることをここに宣言します。

2015（平成 27）年 6 月 24 日

伊賀市長 岡 本 栄